

「5類移行後のCOVID-19入院例における65歳以上 高齢者の割合と院内感染の推移」について

加古川中央市民病院 呼吸器内科では、現在、COVID-19と診断された入院患者さんを対象に表題の研究を実施しております。

この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

5類感染症に移行した2023年5月以降も、COVID-19患者数は増減を繰り返し、同年6月頃から始まった第9波以降、夏と冬の年2回の流行の波がみられます。

そこで本研究では、2023年5月から2025年8月までの当院入院患者さんを対象とし、入院日を基準に検討期間を下記の3群に分けて、各期間における年齢分布、転帰、合併症および院内感染の発生割合を後方視的に比較解析し、臨床的特徴の変化を明らかにします。それにより、今後の院内感染対策に関する知見が得られると考えています。

第1期：2023/5/8～2024/4/30

第2期：2024/5/1～2024/11/14

第3期：2024/11/15～2025/8/31

【研究期間】

研究期間：加古川中央市民病院長承認日 ～ 西暦2027年3月31日

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2023年5月8日～2025年8月31日までの期間に加古川中央市民病院にてCOVID-19の診断で入院加療をおこなった患者さんの下記情報を診療録より取得いたします。

- ①基本情報：年齢、性別、重症度、発症日、入院日、退院日、入院診療科
- ②疾患情報：重症度、院内または施設感染の有無 基礎疾患、主病名、転帰
- ③治療情報：酸素投与の有無、人工呼吸管理の有無、透析の有無、使用薬剤

【個人情報保護の方法】

この研究ではプライバシー保護に配慮し、患者さんの情報は直ちに識別することができないように研究対象者識別番号リストを作成して加古川中央市民病院の鍵のかかる保管庫で管理します。研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

【試料・情報等の保存・管理責任者】

加古川中央市民病院 呼吸器内科 責任者氏名：西馬 照明

【データ提供による利益・不利益】

本研究では既存情報を用いた観察研究であり、研究対象者に直接の利益、不利益は生じません。

利益：通常診療の情報をを用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。本研究への参加を通じて、同じあるいは類似の疾患を呈する患者さんの治療の予測や治療成績の向上に役立つ可能性があります。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため特にありません。

【登録終了後のデータの取り扱いについて】

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。

【研究成果の公表について】

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定される情報は公表いたしません

【研究へのデータ使用の取りやめについて】

データおよび情報の研究利用の同意の取りやめについてはいつでも可能ですので、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。しかし、取りやめを申し出された時点で、すでに研究成果が学会や論文などで公表されていた場合は廃棄できませんのでご了承願います。なお、同意の取りやめによる不利益はありません。

【問い合わせ窓口】

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 呼吸器内科

西馬 照明

連絡先：079-451-5500